



東京会工会だより

No.18

平成28年4月20日発行 東京会工会事務局 埼玉県久喜市久喜本764-8 田中健一(42E) TEL 0480-21-6006

荒井士郎前会長を偲んで



東京会工会会長

田中健一

(42年E卒)

春の陽射しがますます明るく、心地よい暖かさを届けてくれる季節となつてまいりました。会員の皆様、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また日頃より、会運営にご協力賜り感謝申し上げます。

さて、セラ友会会報や會工同窓会報で既にご存知かと思いますが、荒井士郎前会長が平成二十七年三月一日永眠されました。心よりご冥福をお祈り致します。

東京會工会では、ご遺族からの要請により訃報を控えさせて頂きました。荒井前会長は平成二十二年四月母校での桜植樹完工記念式典以降に体調を崩され、治療を続けられておりました。平成二十四年には会社に出勤される程まで回復され、私が十一月にニッポ産業を訪れたときには、自ら車を運転し工場を案内してくれました。二十六年十二月に連絡を取ったときにも元氣な声で話されていたので、ご逝去の報には本当に驚きました。まだまだ東京會工会運営については相談したいことが沢山あったのに残念です。

荒井前会長は平成元年に五十嵐栄氏(24T)からの誘いを受け、会運営に関わる様になったそうです。平成五年頃から副幹事長を十年務め、平成十五年六月総会で十一代目会長に就任されました。荒井前会長がいつも口にしていたのが、会則にもありますが「会員相互の親睦を図ること」「母校の発展に寄与すること」でした。

会長になり早速実行したことが、平成十六年三月の卒業生で勉学や部活動などで功績のあった生徒に、東京會工会名入りのタオルを贈呈。翌年からは卒業生全員に東京會工会のPRを兼ね贈呈する事に。何年か後に、タオルを思い出して当会の行事に参加してくれることを楽しみにしておりました。

また、母校の校庭を思い出し、真夏の部活動は日陰がなくて休憩するのに生徒達がかわいそうだ。と長年の思いから校庭に桜を植えてあげよう。と言

うことになったのです。丁度平成二十三年には東京會工会の百周年と言うこともあり、記念事業として行動することとなったのです。母校や同窓会、そして植樹事業者との調整を行い、平成十七年三月二十六日雪降る中で植樹式行われ、二十本の桜苗木が植樹されました。五年かけて百本の植樹を予定していました。荒井前会長はこのことがものすごく心残りだったようです。その桜も今は立派な花を着けるまでに成長しています。

平成二十二年四月二十四日には、母校で桜植樹完工記念式典を東京會工会会員と母校関係者・PTA・地元同窓会等のご協力を得て盛大に行われました。その後は、東京會工会百周年記念誌の発行や記念式典開催に向けて活動していたのですが、八月頃体調を崩され、準備活動に参加することが出来なくなっていました。

記念式典は平成二十三年六月十八日に予定されておりましたが「三・一一東日本大震災」発生により、記念式典から百周年記念総会として縮小開催となりました。荒井前会長は百周年という節目の行事を、自らの手で成し遂げられなかったことに歯がゆさを感じていたのではないかと思います。平成二十四年に発行された東京會工会だより十四号の記事です。タイトルは「書き残しておきたい事」。百周年事業について多く書かれていました。

他にも沢山あります。長年続いている芋煮会の会場を、平成三年からは多摩川河川敷に移して開催され、御家族の皆さまやニッポ産業の社員の皆さまにもご協力を頂きました。また、各地に散らばっている会員の方が参加しやすいようにと、平成十五年からは茅ヶ崎での地引網と御殿場での西関東ゴルフコンペを。平成十六年からは千葉県鎌ヶ谷での梨狩りを。会員親睦を図るために各地での催しをすることにしました。

更に執行部の活動の仕方についても改革をされ、現在も継続されています。それは会議は短時間で、記録は必ず残す。役員全員が共通の認識を持つように、議事録は役員全員に配布することになりました。

先人の活動をそのまま継続するだけでは、会の存続というものが維持出来なくなっていくのだからと私は思う。諸先輩方はその時代時代を見極め、時代に合った改革をしながら活動を続けたからこそ、百年という歴史が築かれたのだろう。諸先輩の活動に敬意を表します。そして私達は荒井前会長の意志を引き継ぐとともに、時代に合った新たな道を皆様のご協力を得ながら切り開いて行かなければならないと考えます。

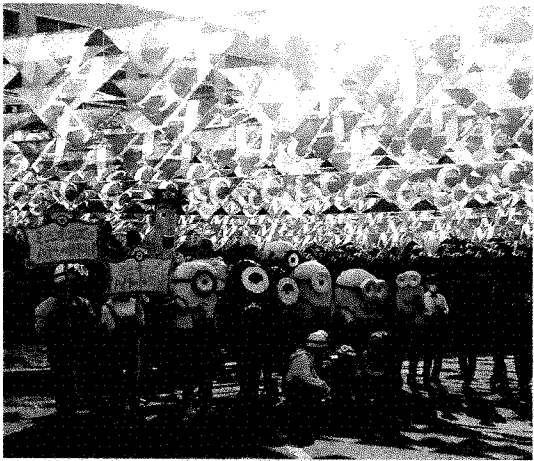
荒井会長、長い間ご苦労様でした。そして有り難うございました。

「想像を創造に」会工祭二〇一五

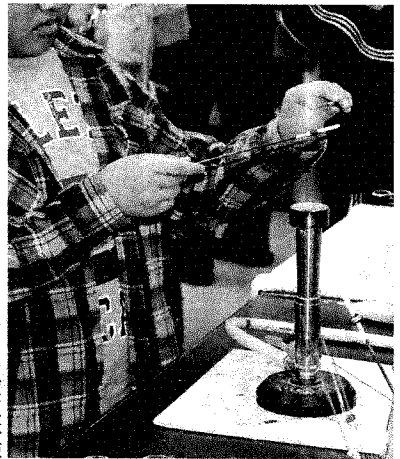


会津工業高等学校 教頭
鈴木 稔

東京会工会の皆様には、日頃より本校教育活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。平成二十七年六月二十日に上野精養軒で開催された平成二十七年年度東京会工会総会の折は大変お世話になりました。皆様の高校時代の思い出話などで盛り上がり楽しい一時を過ごすことができました。また、皆様の母校に寄せる熱い思いが伝わってきて、歴史と伝統ある会工の教育に携わる重責を感じた一日でもありました。さて、今年度は会工祭が平成二十七年十



フラッグゲート&パレード



トロボ玉体験

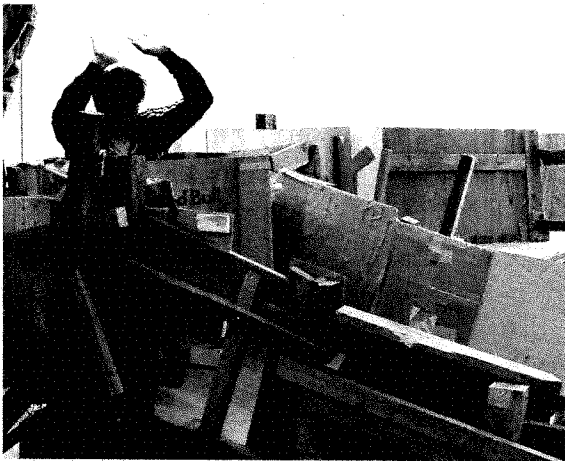
月二十四・二十五日に開催されました。郷会津を離れ、関東方面で活躍されている皆様においては、母校の学校祭に足を運ぶことは中々難しいと思いますので、状況等について紹介させていただきます。

今回は基本方針を「全生徒が主体的に活動し、工業高校の特色を発揮する場とする」テーマを「想像を創造に」と決定し、実施内容は、展示は学科・クラス・部活動・PTA、さらに、同窓会も参加していただけることになりました。催物は文化部公演・クラス対抗ロボット競技大会・有志発表・パレードとし、新たな取組として、全校生で学科ごとのフラッグを作成し、それで入場門を飾るフラッグゲートにして来場者を迎えることにしました。また、ものづくりの楽しさを体験できる体験コーナーを各学科に設けることにしました。

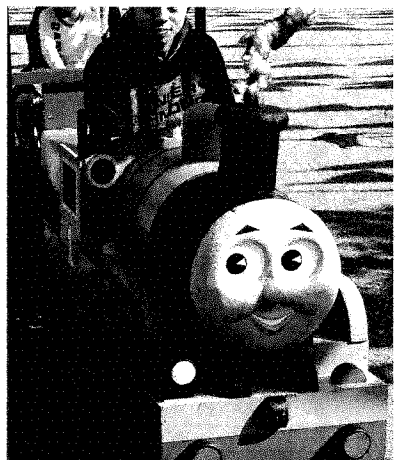
二学期になり、準備が進んでくると、各学科の体験コーナーの内容も決定し、建築インテリア科は焼画・住宅図面づくり、椅子組立体験、セラミック化学科は葉脈しおり、とんぼ玉製作・ろくろ体験、機械科はキーホルダー製作・ロボット工作教室、電気科は

延長コード製作、情報技術科がイルミネーション製作とそれぞれの学科の特色を生かした体験内容となりました。クラス展は、定番のお化け屋敷や縁日がある中、教室にジェットコースターを製作するというクラスもあり、開催日に間に合うかどうか心配していましたが、その心配は杞憂に終わり、何とか完成し開催日を迎えられました。

いよいよ会工祭、十月二十三日には市内をパレードしました。新聞等で広報してあったので、多くの市民の方々が応援してくれました。公開日の二十四・二十五日は天候にも恵まれ、フラッグゲートが太陽光で影をつくり来場者を迎えました。一日目は一般公開時間が短かったので一千人に満たなかったのですが、二日目は来場者が二千人を越え、二日間合計三千四百六十六名とたくさんの方々が出来場下しました。体験コーナーでは、ご年配の方が旋盤でキーホ



ジェットコースター



きかんしゃトーマス

ルギーを削る姿や、小学生がトロボ玉を一生懸命つくっている姿等があり、ものづくりの楽しさを伝えることができたと思います。また、体育館に設けた同窓会の展示ブースにも沢山の人が来場していました。閉祭式は大変盛り上がり、生徒達は皆、充実した表情をしておりました。地域の方々からの「会工祭はとても良かった。さすが会工」などの言葉からも、会工祭二〇一五は大成功であり、会工の力を地域に示すことができたと感じております。

年度末には三年生二百三十二名が会工を巣立ち同窓会の一員となる予定です。三年生の現在の進路状況は、就職内定率が約九〇%、進学内定率が約九十%となっており、就職内定者の内、五十名程度が関東方面での勤務となり、また、関東の大学や専門学校、専門学校へ進学する生徒も多数おります。東京会工会の皆様には、今後とも母校にご指導・ご支援いただきたくとも、先輩への指導・支援も重ねてお願い申し上げます。

最後になりますが、東京会工会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

平成二十七年総会を終えて

田中健一

(42年E卒)

東京会工会の総会は、いつも雨模様の日が多い。でも今回は違う。薄日のさすまずの天候だ。総会もスッキリした形で進化したと思う。

今回の出席者は総勢七十一名。来賓は同窓会会長若狭氏、幹事長の木村氏、母校からは鈴木教頭、近畿から黒川理事、東海から遠藤副会長、郡山から福地幹事、そして同郷高校の在京会高同窓会副会長の佐々木氏。他校からの出席は初めてではないでしょうか。

会員の出席者は年々減少の傾向にありますが、今回は二十六年度より三名多い六十四名の出席がありました。初めての出席者が六名もおられました。嬉しいことです。



進行係は昭和三十六年電気科卒業の堀副会長。大学で教壇に立っていることもあって、口は滑らかだ。式次第は例年と同じだが、現体制になって三年目と言うこともあって、それぞれの役割に慣れが出てきたのだろう。

総会は大らかな混乱も無く、全て承認されて定刻に終了した。

第二部は懇親会だ。何よりも待ち望んでいた時間ではないだろうか。進行は常任幹事の板橋(40D)さんと渡部(44M)さんの二人で分担して進められた。どのような会合でもご挨拶が付きもの。ご来賓の若狭会長と鈴木教頭先生からご祝辞を頂く。一般的に長いお話は嫌われますが、お二人は心得たもの。程々の時間で収めて頂いた。

次は鏡割りだ。幹事の皆さんの寄付で津末廣の樽酒が準備された。ご来賓の方々と田中会長が出席者の掛け声で鏡を割りました。

やつと喉を潤すことが出来る乾杯へ。発声は岡島顧問(29C)。会場は生き返ったかのようにあちらこちらから元気な話し声が聞こえてきた。席を科別で配置したためか、年代の差があっても結構話が弾んでいるようでした。

心地よい酔いが回ってきた頃、秋山幹事(31C)の司会でカラオケの発進です。トッパッターはまず司会者。次いで小倉喜久男(42C)さんの「会津白虎隊」、詩吟入りで素晴らしい歌声を聞かせて頂きました。日本クラウン専属で活躍されているプロでした。ビックリ……!

年々出席者が減少傾向にあり、余興の費用捻出が難しくなり、昨年カラオケに切り替えたところでした。無料でプロの唄が聞けるなんて有り難い事です。次々と唄



は続き、舞台では唄に併せて踊りをされる方までおりました。あつという間に時間は過ぎ去り、予定時間をオーバー。石綿副幹事長(34T)や伊藤副会長(38M)の先導で全員で応援歌を熱唱。いつの間にか舞台は一杯になっていました。名残惜しいですが、迎見会計監事(34K)の散会の言葉でお開きに。出席者が九十人以上になれば運営に余裕が出てくるのですが。総会は毎回六月の第三土曜日です。今年は六月十八日になります。是非、友人知人をお誘いして出席していただきたいと思っています。



福島県立会津工業高等学校同窓会 平成28年度東京会工会顧問

24T 名誉顧問 室井 忠六	21L 顧問 鷗川平四郎	32E 顧問 岡村 進
16T 顧問 押山登喜男	25C 顧問 石見 勝雄	31A 顧問 大矢 隆
16T 顧問 室井 要	29C 顧問 岡島 文弘	32A 顧問 金子 昌輝
23T 顧問 目黒 道男	23M 顧問 諸橋 栄輔	35A 顧問 五十嵐昭夫
24T 顧問 五十嵐 栄	27M 顧問 田場川善雄	
34T 顧問 小池 清	26E 顧問 管家 忠平	

福島県立会津工業高等学校同窓会 平成28年度東京会工会執行役員

42E 会長 田中 健一	43E 会計幹事 内川 義則	45K 常任幹事 山田 利廣
36E 副会長 堀 雅宏	34K 会計監事 辺見 輝夫	31C 常任幹事 秋山 利光
38M 副会長 伊藤 孝行	44M 会計監事 渡部 雅俊	40D 常任幹事 板橋 順一
40M 幹事長 戸野部武彦	41T 常任幹事 猪俣 和男	36A 常任幹事 伊藤 龍
34T 副幹事長 石綿 弘	33K 常任幹事 五十嵐清夫	40A 常任幹事 坂本 栄吉
35L 副幹事長 芳賀 勝義	36K 常任幹事 渡辺 満	40A 常任幹事 杉山 正行
46M 副幹事長 水上 強	37K 常任幹事 齋藤 博正	46A 常任幹事 内芝 良吉
41G 副幹事長 中島 政彦	39K 常任幹事 石本 清八	
40M 会計幹事 鈴木 邦男	44K 常任幹事 高木 博康	

東京会工会の活動

一、平成二十七年会務報告

- ① 五月二十三日(土) (貸し会議室プラザ) 役員会 16名
- ・平成二十七年会務報告
- ・平成二十七年会務報告について
- ② 五月二十四日(日) (郡山市) 郡山会工会総会 田中健一 会長 出席
- ③ 六月六日(日) (茅ヶ崎西浜海岸) 地引き綱 74名(※悪天候予報のため中止) (会員 27名、同伴 大人男12名、大人女25名、子供13名)
- ④ 六月十三日(土) (京都市) 近畿会工会総会 石綿 弘副幹事長 出席
- ⑤ 六月二十日(土) (上野・精養軒) 平成二十七年会務報告 71名 (来賓 7名、会員 64名)
- ⑥ 六月二十一日(日) (名古屋) 東海会工会総会 五十嵐清夫 常任幹事 出席
- ⑦ 七月十一日(土) (貸し会議室プラザ) 役員会 12名
- ・平成二十七年会務反省及び会計報告他 秋の各行事について
- ⑧ 九月二日(水) (新千葉カントリー倶楽部) 第26回東地区ゴルフコンペ 19名 (優勝 田中 康王(41M) (※四月八日が雪の為、九月二日に延期)
- ⑨ 九月五日(土) (鎌ヶ谷市大山園) 梨狩り 24名 (会員 23名、同伴 大人1名)
- ⑩ 九月二十六日(土) (湘南台・弁慶果樹園) 芋煮会&ぶどう狩りとBBQ 37名 (会員 27名、同伴 大人 7名、子供 3名)
- ⑪ 十月十七日(土) (会津若松市 いずみや)

- ・同窓会総会 田中健一 会長 出席
- ⑫ 十一月六日(金) (御殿場ゴルフ倶楽部) 第13回西地区ゴルフコンペ 13名 (優勝 星 昌勝(40A)
- ⑬ 十一月十四日(土) (東京ガス四谷クラブ) 役員会 15名
- ・平成28年度活動・予算について
- 平成二十八年
- ⑭ 一月二十三日(土) (東京ガス四谷クラブ) 顧問・幹事合同役員会、新年会 19名 (顧問 4名、役員 15名)
- ⑮ 二月二十九日(月) (会津工業高等学校) 会工同窓会人会式 田中健一 会長 出席 母校卒業生に東京会工会名入りタオル贈呈 232名
- ⑯ 三月一日(日) (会津工業高等学校) 母校卒業式 田中健一 会長 出席
- ⑰ 三月五日(土) (貸し会議室プラザ) 役員会 15名
- ・平成二十七年会務報告・案確認
- ・平成二十八年会務報告・活動計画(案) 検討

二、平成二十八年活動計画(案)

- ① 四月六日(水) 第二十七回東地区ゴルフコンペ (新千葉カントリー倶楽部)
- ② 四月中旬 『東京会工会だより』発行(第18号)
- ③ 六月十八日(土) 東京会工会総会(上野・精養軒)
- ④ 九月三日(土) 梨狩り(千葉県鎌ヶ谷市大山園)
- ⑤ 九月二十四日(土) 芋煮会&ぶどう狩りとBBQ (藤沢・湘南台 弁慶果樹園)
- ⑥ 十月十五日(土) 同窓会総会(会津若松市)
- ⑦ 十月十二日(金) 第十四回西地区ゴルフコンペ (御殿場ゴルフ倶楽部)
- 平成二十九年
- ⑧ 一月二十一日(土) 顧問・幹事合同新年会
- ⑨ 二月二十八日(火) 同窓会人会式
- ⑩ 三月一日(水) 母校卒業式
- ・母校卒業生に東京会工会名入りタオル贈呈

梨狩りに参加して

坂本 栄吉
(40年A卒)

稲垣 力
(40年A卒)

平成二十七年九月五日秋恒例の梨狩りが鎌ヶ谷市で実施されました。私ら二人は今回が初めての参加です。

前日まではずつとした天気が続いて各地で雷や竜巻などが発生していましたが、当日はその合間と言いますか残暑の名残りか、少し暑い晴天で梨狩りには絶好の日和となりました。

◀(右)坂本栄吉さん (左)稲垣 力さん



今年の参加者は二十四名でした。日光・鹿島・横須賀等遠方からの参加もありました。十一時の集合に合わせて早い時間に出発されたそうです。四街道市からは自転車です。三時間ほど掛けて参加された紀(キノ)さんお疲れ様でした。途中ハブニングもあつたそうです。

受付を済ませて開始十一時に全員で梨畑に入り、梨の木の下に用意された果物包丁を手に、各自美味しそうな梨を選んでもぎ取り皮を剥きながらカブリつきました。とてもみずみずしく甘く美味しい梨でした。皆

さん四個ぐらいいは食べられたのではないのでしょうか？ 童心に返った様子で大変にこやかで楽しそうでした。

梨畑で全員の記念写真撮影のあと、今度は梨園の倉庫に戻りシートの上にクッション座布団を車座に敷き並べ、用意された行楽弁当、ビール、と有志の方々が持ち込みされた地酒を囲み、田中会長の乾杯で懇親会が始まりました。

酒も入り一層和やかな時を過ごしました。先輩、後輩の隔てなく(会社での先輩、後輩との関係とは全く違う感じ)故郷の話を出し合うにつれ、うちの嫁が、姪子



が、姉がとかで、どんどん話が盛り上がりました。私の場合は中学の友人が先輩の姪子だ、とか中学時代にアルバイトをしていた店のおばさんを知っているよ。など、すっかりタイムスリップし懐かしい思いが蘇りました。

途中恒例の石綿副幹事長の詩吟「会津白虎隊」の披露があり、最後は校歌と応援歌を熱唱。お土産の梨を袋一杯に頂き名残を惜しんで散会となりました。

帰りの電車に乗ってからもゆつくりとまた古里の思いに浸り、気持ち良いうとうととしてしまいました。また来年も参加しようと思えました。

近郊の方々は勿論、遠方の方も秋の一日を古里の思いと近況を話し合い、楽しい時を共にしませんか！

ことしの芋煮会に参加して

堀 雅宏

(36年E卒)

昨年の九月二十六日、会場が登戸の多摩川沿いの大黒屋から湘南の弁慶果樹園に移ったの芋煮会・ブドウ狩り&パーベキューに参加しました。秋晴れのもと、昨年のぶどう狩り&パーベキューに続く催しでしたが、今年は三十七人の参加者がありました。参加者数は最盛期にくらべると減っていますが、常連の会員のほかに初めて参加される方、久しぶりに参加される方、ご家族やお孫さんも一緒に参加される方もお



られて賑やかでした。私自身は今回は一人だけの参加で、一番下の子が保育園の年長の頃一度だけ連れてきた二十年以上前の記憶がありますが、次は就学が近づいた孫と参加したいと思っています。

田中会長の後日談ですが「なかには、芋煮碗を三杯もお代わりした方もおられるようで、会津の人だなあーと思ったのは、あの人数でビール・缶酎ハイのほかに六升の日本酒を飲み干したことです。ほんのこのとくとうと、お酒が余ってしまうのではないかと心配していました」とのこと。

今回も最後に会工会の旗を囲んでの記念写真を撮りました(このところ毎年岡村進(32E)先輩に撮っていただいています)。参加された方はみな来て良かったと思って

おられるように見受けられました。私は七十歳超えてからよく思うのですが「人は何のために生きているか?」という問いに「人は人に会うために生きているようなところがあるのではないかと」と。芋煮会に限らず参加が義務でない催しでも来さえすれば笑



顔になれるのに、例年参加しないので面倒に感じてしまうのか、残念なことだとも。ところで、当日朝の集合は最寄り駅の小田急線の湘南台で、場所を探すのに手間取った方もおられたようでしたので今後の改善点ですが、東京会工会の催しはどれも前後の役員会でよく話し合われ、年々改善されていくように思われます。

最後になりましたが、今回も食材の買い出し、仕込み等準備していただいた、特に五十嵐清夫さん(33K)、齋藤博正さん(37K)など地元の役員の方々にお世話になりました。御礼申し上げます。

なお、会場の弁慶果樹園は化学肥料や除草剤を使わないのを売りにして社長が一人で何役もこなす、雨天でも開催できるところです。

荒海予報で地引網中止に

平成二十七年六月六日予定されていた茅ヶ崎西海岸での地引網は、前日からの悪天候で海が荒れる予報がでたため、船宿から網を敷設する船を出せないとの連絡。あ

いなく中止となりました。これまでになく参加者が多く、本当に残念でした。予定では、会員二十四名・同伴大人男性十二名・同伴女性二十五名・子供十三名でした。予定されておられた方申し訳ありませんでした。また、地元で準備をされておられた方、ご苦勞様でした。

当日、インターネットライブカメラで茅ヶ崎海岸を覗くと、とても静かな海でした。天候もまずまず、本当に残念でした。

第二十六回東関東ゴルフ大会

田中康王
(41年M卒)

第二十六回東関東ゴルフ大会が平成二十七年九月二日(水)新千葉カントリー倶楽部つくもコースで開催されました。幹事伊藤



◀(左)優勝者の田中康王さん

先輩のホームコースに移しての二回目となります。当初は桜が美しいということと四月八日に計画されました。当日参加者の皆さんが集まってきましたが、朝からの雨は次第に雪に変わりスタート時間の九時前には、応援歌中の「春療乱の花吹雪」ならぬ本当の吹雪状態、グリーンは真っ白です。さすが會工健男児もこれには勝てず延期。雪桜を横目に見て解散でした。さて順延された九月二日、朝からの強い雨しかし「白虎の粋を享け」た健児達カップを着傘をさしてのラウンドです。六組十二名の予定でしたが、先輩方三名が体調不良とのことで欠席、残念でした。同伴競技者は東京會工工会会長の田中さん、副幹事長の水上さん、常任幹事の坂本さんでした。会長始め皆さん同総会の活動に尽力されており何もしていない私は恐縮の至りです。雨のためコースコンディションも悪かったのですが楽しんでやろうと皆で会津弁を使って冗談を言いながらのプレーです。入浴後パーティ会場へ……。ノンアルコールビールを飲みながら配られた成績表みたら「いやーたまげた」自分の名前がトップに！？ スコアが悪かったのに新ベリアの隠しホールにはまりハンディが多かったのが幸運だったのでしよう。二位の十一年先輩の清水さんはベスグロ八十一オフイシャルハンディ六の方やグロススコアの良い方が三名もおられるのに、本当に優勝した気分になれません。次回までもっと練習を重ね恥じないスコアでプレーしたいです。東京會工工会同窓の皆様でゴルフをされる方は是非参加される様お誘い致します。楽しいですよ。最後に幹事さん二度の計画ご苦労様でした。次回もよろしくお願い致します。

第十三回西関東ゴルフ大会

星昌勝
(40年A卒)

第十三回のコンペが、平成二十七年十一月六日(金)富士山がくつきり見える御殿場ゴルフ倶楽部に於いて十三名の参加で開催されました。

東富士の某保養所での前泊で、今回は十一名でしたが、四次会まで行い、楽しい一夜でした。また、朝風呂での富士山は、見



第十三回 東京會工工会西関東地区ゴルフ大会
御殿場ゴルフ倶楽部 平成27年11月6日



▶(左)優勝者の星昌勝さん

事でした。私は、西地区でのコンペに参加するのは、四回目となります。二回ほど雨のためハーフで終了していました。当日は、絶好の天気恵まれ、前泊しなかった二名を加え十三名で賑やかに開催することができました。組み合わせが同じクラスの三名のため、和やかにプレイすることが出来、幸運にも優勝の榮譽をいただきました。御殿場ゴルフ倶楽部のメンバーである伊藤さんには、病み上がりにもかかわらず当日参加され、大変なお骨折りをいただき、お礼申し上げます。幹事の五十嵐さん、斉藤さんには、大変お世話になりました。有難うございます。會工会の多くの皆様方と、次回も楽しいコンペに参加したいと思っております。

平成27年度東京会工会総会出席者

日時：平成27年6月20日(土) 場所：上野精養軒

(敬称略)

〔御来賓〕

会津工業高等学校教頭 鈴木 稔 近畿會工会常任理事 黒川 尚 (23T) 在京会津高校同窓会副会長 佐々木 毅
 同窓会会長 若狭 春生 (38K) 東海會工会副会長 遠藤 素弘 (35T)
 同窓会幹事長 木村 洋一 (50K) 郡山會工会幹事 福地 勝 (30M)

〔会 員〕

T 29 室井 耕平 K43 山田 利廣 M23 梅田 和男 M39 小松山 敏 E 29 千葉 公胤 A 40 稲垣 力
 34 石綿 弘 44 高木 博康 27 舟田 昭夫 39 古見 四友 29 坂内 寿 40 坂本 栄吉
 34 小池 清 32 渡部 章 39 渡部 武弘 32 岡村 進 40 杉山 正行
 C 24 蓬田 光雄 34 江川 誠二 40 金井 英志 36 堀 雅宏 40 二瓶 善正
 L 35 芳賀 勝義 27 秋山 利喜 36 斎田 宗平 40 杉原 努 37 大越 靖彦 40 星 昌勝
 29 岡島 文弘 36 小松山光之 40 鈴木 邦男 40 星 陽一 46 内芝 良吉
 K 33 五十嵐清夫 31 秋山 利光 38 伊藤 孝行 40 戸野部武彦 42 加藤 健二
 33 大竹 國正 35 山内 尚 38 川井 秀男 44 三国 鉄雄 42 鈴木 清次
 33 加藤 修次 37 佐藤 武 38 菊地 武臣 44 渡部 雅俊 42 田中 健一
 33 出羽 重夫 42 小倉喜久男 38 國分 正明 46 水上 強 43 内川 義則
 34 辺見 輝夫 38 佐藤 五男
 36 渡辺 満 G41 中島 政彦 38 佐藤 利秋 E 26 遠藤 文夫 D 40 板橋 順一 出席者 71名
 39 石本 清八 43 佐藤 賢二 38 中村 義雄 28 高橋 和男 (ご来賓7名、会員64名)

16 C 長嶺 秋夫氏(平成27年逝去)
 34 K 荒井 士郎氏(平成27年3月1月逝去)
 20 K 柴山 景介氏(平成22年逝去)

計 報

30 A 角田 至啓氏(平成27年6月23日逝去)
 32 E 針谷 裕之氏(平成26年1月逝去)
 40 M 田崎 毅氏(平成27年4月24日逝去)
 37 M 塩田 勇氏(平成26年9月10日逝去)
 25 C 大越 久善氏(平成25年3月31日逝去)
 23 C 秋山 勇氏(平成27年11月29日逝去)

平成27年度決算(案)

(自平成27年4月1日～至平成28年3月31日)

(単位:円)

	平成27年度予算案	平成27年度決算	比較増減	備 考
前期繰越金	A 182,845	182,845		
収 入 の 部				
年会費	420,000	372,000	52,000	2,000×186口
同窓会助成金	100,000	100,000	0	
寄付金	300,000	446,000	△146,000	80件(内2件大口、253,000)
総会費	720,000	646,000	74,000	9,000×64名+祝儀7万
地引網会費	142,000	0	142,000	74名参加予定も、荒天中止
梨狩り会費	90,000	72,000	18,000	3,000×24名
ゴルフ大会費	250,000	250,000	0	
芋煮会&ぶどう狩り会費	160,000	121,000	39,000	4,000×29名+1,000×5名
顧問・役員合同新年会費	150,000	118,000	32,000	6,000×19名+4,000
雑収入	100	1,068	△968	利息68、タオル1,000
小 計	B 2,332,100	2,126,068	206,032	
合 計	A+B 2,514,945	2,308,913	206,032	

支 出 の 部				
会報「会工会だより」	140,000	136,188	3,812	600部・8頁
通信印刷費	165,000	126,599	38,401	
役員会会議費	40,000	25,236	14,764	年4回(1回目・26年度支払済)
地方同窓会参加費	136,000	136,000	0	
タオル(会工・校章入り)	100,000	101,034	△1,034	350本
事務局消費費	150,000	150,000	0	
事務消耗品費	5,000	7,179	△2,179	
総会費	800,000	806,005	△6,005	64名+来賓7名
地引網会費	142,000	0	142,000	74名参加予定も、荒天中止
梨狩り会費	90,000	78,089	11,911	3,000×24名
ゴルフ大会費	250,000	250,000	0	
芋煮会&ぶどう狩り会費	160,000	99,408	60,592	4,000×29名+1,000×5名
顧問・役員合同新年会費	150,000	113,800	36,200	19名
慶弔費	0	22,340	△22,340	荒井前会長、秋山顧問
雑費	4,100	0	4,100	
支 出 合 計	2,332,100	2,051,878	280,222	
翌期繰越	182,845	257,035	△74,190	

予算-決算=増(△)